

内科通信 No. 12

訪問診療と訪問看護



皆さんは『在宅医療』と聞いてどんな印象をお持ちですか？

急病で医者をご自宅に呼んで診察してもらった場面を思い浮かべる方が多いのではないのでしょうか？ そうそう、時代劇でよく見ますよね。あれも『在宅医療』のひとつですが、急病で臨時に対応する診療は、正確には『(臨時)往診』といます。一方、患者様のご自宅へ、あらかじめ訪問日時を予告し、定期的に行う診療を『訪問診療』と呼びます。これは、いわば外来通院を出前するようなものです。つまり、病気による身体機能の低下や全身状態の悪化のために通院が困難となった患者様が、継続した医療を必要とする場合に、医者が定期的に自宅を訪問して診療するのです。この『訪問診療』と『(臨時)往診』とをあわせて『在宅医療』と呼びます。

当院内科ではこの『在宅医療』のうち、『訪問診療』を行っています。

また、当院併設の訪問看護ステーション『きゃろっと』では、訪問専任看護師がきめ細かい訪問看護を提供しております。

詳しくは訪問看護ステーションきゃろっと、または在宅医療支援係、内科看護師へご相談下さい。



船橋総合病院からご自宅へ、訪問診療に参りました。

